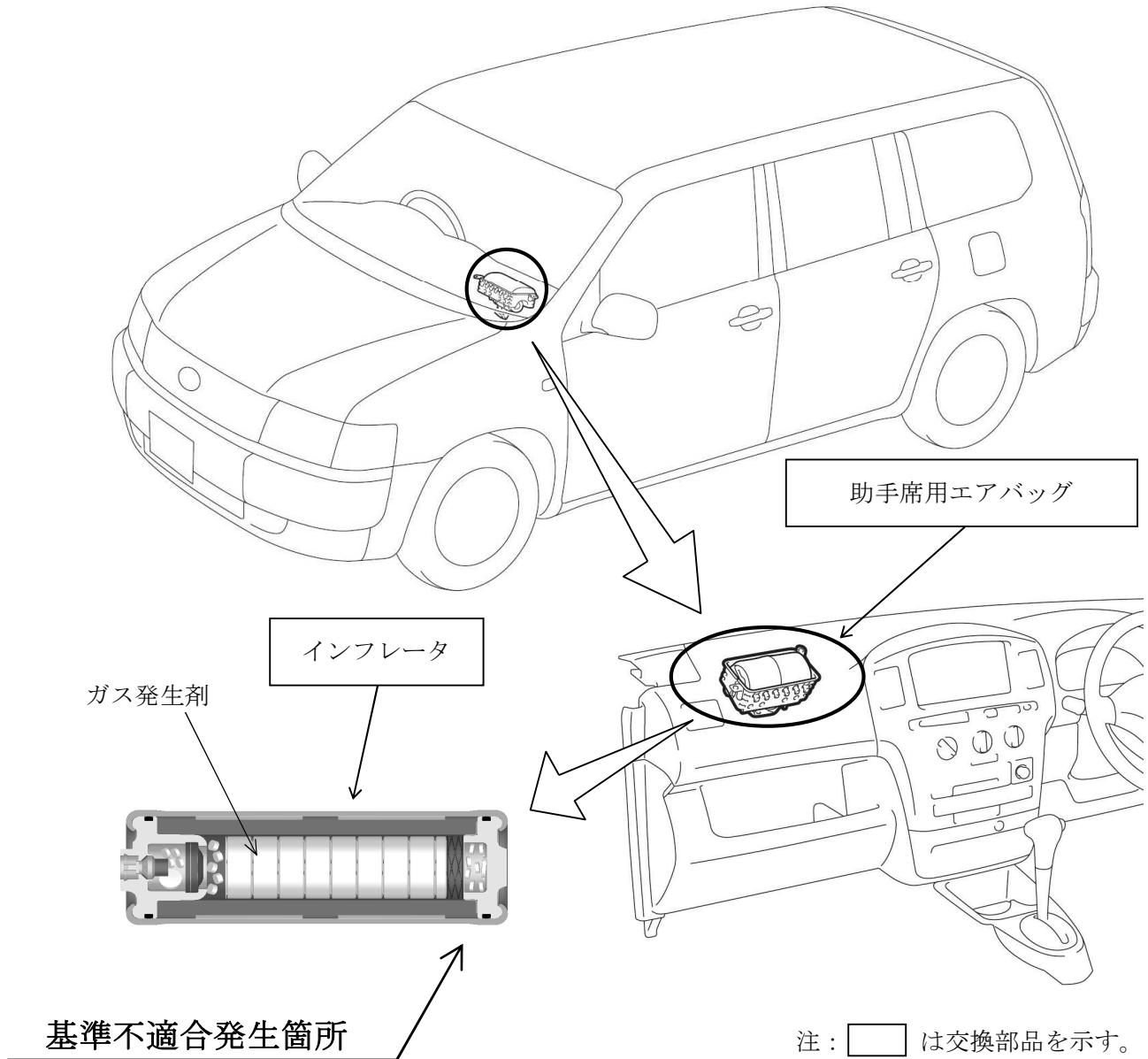


改善箇所説明図



助手席用エアバッグのインフレータ（膨張装置）において、ガス発生剤の吸湿防止が不適切なため、温度および湿度変化の繰り返しによりガス発生剤が劣化することがある。このため、エアバッグ展開時にインフレータ容器が破損するおそれがある。

改善の内容

全車両、予防的措置としてエアバッグインフレータまたはエアバッグアッセンブリを代替品と交換する。

識別 :

プロボックス、サクシード:

改善済車両には車台番号打刻の末尾から3桁目、4桁目および5桁目の上に黄色ペイントを塗布する。

カローラ ルミオン :

改善済車両には車台番号打刻の1桁目の左に黄色ペイントを塗布する。

IS250C、IS350C、IS F :

改善済車両には車台番号打刻の左から2桁目および3桁目の上に黄色ペイントを塗布する。